

2022年3月24日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

**「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2022」
投資信託部門および確定拠出年金部門での最優秀ファンド賞受賞について**

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」)は本日、「リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワード・ジャパン 2022」の投資信託部門および確定拠出年金(DC)部門で最優秀ファンド賞を受賞しました。

投資信託部門においては、「情報エレクトロニクスファンド」、「野村インド債券ファンド(年2回決算型)」、「J-REITオープン(年4回決算型)」など12の受賞がありました。本アワードを構成するもう一方の部門である確定拠出年金(DC)部門においても、「野村世界6資産分散投信(DC)インカムコース」、「野村外国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)」など3の受賞があり、合計で15の最優秀ファンド賞を受賞しました。

＜投資信託部門＞

評価期間 (年)	ファンド名	リッパー分類
3	情報エレクトロニクスファンド	株式型 日本
3	野村インド債券ファンド(年2回決算型)	債券型 インドルピー
3	ノムラ・アジア・シリーズ(ノムラ・豪州・フォーカス)	株式型 オーストラリア
3	米国エネルギー革命関連ファンド(年1回決算型) 為替ヘッジなし	株式型 業種別 エネルギー
5	情報エレクトロニクスファンド	株式型 日本
5	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	債券型 インドルピー
5	野村世界業種別投資シリーズ(世界半導体株投資)	株式型 業種別 IT
5	野村世界業種別投資シリーズ(世界金融株投資)	株式型 業種別 金融
5	ノムラ・アジア・シリーズ(ノムラ・豪州・フォーカス)	株式型 オーストラリア
10	情報エレクトロニクスファンド	株式型 日本
10	J-REITオープン(年4回決算型)	株式型 業種別 不動産業 日本
10	野村新世界高金利通貨投信	債券型 グローバル 短期債

＜確定拠出年金(DC)部門＞

評価期間 (年)	ファンド名	リッパー分類
3	野村世界6資産分散投信(DC)インカムコース	ミックスアセット 日本円 安定型
5	野村外国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	債券型 グローバル 日本円
10	野村外国債券インデックスファンド(確定拠出年金向け)	債券型 グローバル 日本円

投資信託部門で最優秀ファンド賞を受賞した「情報エレクトロニクスファンド」は、3年、5年、10年とすべての評価期間で受賞しました。このファンドは長期にわたり運用の成果が評価され、他アワードでの受賞実績も多数あります。

また、「J-REITオープン(年4回決算型)」は、10年にわたる運用の成果が評価されました。このファンドは、評価期間10年において、今回を含めて7年連続の受賞です。

当社は、今後も世界のお客様から選ばれる、日本を代表する運用会社になることを目指して、競争力のある商品・サービスを投資家の皆様に提供していきます。

以上

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードについて

リフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。

選定に際しては、「Lipper Leader Rating (リッパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リッパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperfundawards.comをご覧ください。Refinitiv Lipperは、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。

<野村アセットマネジメントからのお知らせ>

■投資信託に係るリスク・費用

【ご注意】

下記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、野村アセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、投資家の皆様にご負担いただく、それぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をご覧ください。

【投資信託に係るリスクについて】

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価格が変動します。したがって投資家の皆様のご投資された金額を下回り損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書(交付目論見書)や契約締結前交付書面をよくご覧ください。

【投資信託に係る費用について】

以下の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

2022年3月現在

ご購入時手数料 《上限3.85%(税込み)》	投資家が投資信託のご購入のお申込みをする際に負担する費用です。販売会社が販売に係る費用として受け取ります。手数料率等については、投資信託の販売会社に確認する必要があります。 投資信託によっては、換金時(および償還時)に「ご換金時手数料」等がかかる場合もあります。
運用管理費用(信託報酬) 《上限2.222%(税込み)》	投資家がその投資信託を保有する期間に応じてかかる費用です。委託会社は運用に対する報酬として、受託会社は信託財産の保管・管理の費用として、販売会社は収益分配金や償還金の取扱事務費用や運用報告書の発送費用等として、それぞれ按分して受け取ります。 ※ 一部のファンドについては、運用実績に応じて報酬が別途かかる場合があります。 ※ ファンド・オブ・ファンズの場合は、一部を除き、ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬等が別途かかります。
信託財産留保額 《上限0.5%》	投資家が投資信託をご換金する際等に負担します。投資家の換金等によって信託財産内で発生するコストをその投資家自身が負担する趣旨で設けられています。
その他の費用	上記の他に、「組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料」、「ファンドに関する租税」、「監査費用」、「外国での資産の保管等に要する諸費用」等、保有する期間等に応じてご負担いただく費用があります。運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。

■当資料について

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。

当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。

当資料中の記載事項は、すべて当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。

当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

上記は過去の一定期間の実績が評価されたものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

商 号: 野村アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/

一般社団法人第二種金融商品取引業協会